

令和3年度 第2回 安城市文化財保護委員会

日 時 令和3年10月16日(土)
午前10時から11時30分まで
場 所 安城市歴史博物館講座室

市民憲章唱和(省略)

1 委員長あいさつ

2 協議事項

(1) 安城市所在の指定文化財管理調査の結果について 【資料1】

(2) 安城市所在の指定文化財管理調査の対応について

(3) 郷土史出版奨励事業の審査について

3 報告事項

(1) 今年度の文化財悉皆調査の結果について 【資料2】

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

* たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょ
う。

* きまりを守り、良い習慣を育てましょう。

* 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくり
ましょう。

* 教養を高め、若い力を育てましょう。

* 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

安城市文化財保護委員名簿

任期：令和4年4月30日まで
(50音順)

	氏名	役職	就任年月	備考
1	あまの 天野 淳	愛知県立半田農林高校校長	H22.5.1	再任 植物
2	あんどう 安藤 弥	同朋大学教授	H26.5.1	再任 仏教史
3	いいつか 飯塚 恵理人	椋山女学園大学教授	H28.5.1	再任 芸能史
4	(副委員長) いわた 岩田 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	H22.5.1	再任 建築史
5	かたおか 片岡 晃	安城市歴史博物館館長	R元.5.1	再任 博物館長
6	かみや 神谷 菜穂	日本美術院 院友(元名古屋城本丸御殿障壁画復元模写従事)	H30.5.1	再任 美術修復
7	(委員長) かみや 神谷 浩	徳川美術館副館長	R2.5.1	新任 美術
8	かわさき 川崎みどり	日本考古学協会会員	H8.5.1	再任 考古
9	たかす 鷹巣 純	愛知教育大学教授	H26.5.1	再任 美術
10	のもと 野本 欽也	西尾市史編集委員	H26.5.1	再任 民俗

(1) 安城市所在の指定文化財管理調査の結果について

管理調査先一覧

1班	種別	名称	所在町	管理者	員数	時代	指定	備考
片岡 天野 (榊原)	天然記念物	専超寺のケヤキ	今本町	専超寺	一樹		市	
	天然記念物	永安寺の雲竜の松	浜屋町	永安寺	一樹		県	
	史跡	柴田助太夫墓碑	浜屋町	浜屋町内会		江戸時代	市	
	史跡	鎌倉街道及び花の滝伝承地	里町	里町町内会	23 m ²		市	
	天然記念物	榎前のクロガネモチ	榎前町	個人	一樹		県	
	天然記念物	信照寺のシイ	榎前町	信照寺	一樹		市	H28 処置

2班	種別	名称	所在町	管理者	員数	時代	指定	備考
川崎 野本 (植田)	史跡	堀内貝塚	堀内町	安城市	1468 m ²	縄文晩	市	
	天然記念物	堀内の大イチョウ	堀内町	個人	一樹		市	
	史跡	堀内古墳	堀内町	堀内天神社	783	古墳前	市	
	史跡	山伏塚及び野田家墓碑	桜井町	個人	261 m ²	江戸時代	市	R 2 修理
	史跡	桜井戸跡	桜井町	下谷総代	120 m ²		市	
	史跡	碧海山古墳	桜井町	個人	396 m ²	古墳前期	市	
	史跡	姫地下墳	姫小川町	個人	62.05 m ²	古墳後期	市	
	史跡	姫塚古墳	姫小川町	浅間神社/個人	677 m ²	古墳時代	市	
史跡	二子古墳	桜井町	桜井神社/安城市	4153 m ²	古墳前	国		

3班	種別	名称	所在町	管理者	員数	時代	指定	備考
安藤 鷹巣 飯塚 (後藤)	史跡	藤の里伝承地	村高町	村高天神社	1.43 m ²	江戸時代	市	
	天然記念物	村高の大クス	村高町	村高天神社	二樹		市	
	絵画	絹本着色 方便法身尊像	東町	法行寺	一幅	室町時代	市	
	絵画	絹本着色 親鸞聖人像	東町	法行寺	一幅	江戸時代	市	
	絵画	絹本着色 聖徳太子像	東町	法行寺	一幅	江戸時代	市	H12 修理
	絵画	絹本着色 真宗七高僧像	東町	法行寺	一幅	江戸時代	市	H12 修理
	書跡	紙本墨書 六字名号	東町	法行寺	一幅	室町時代	市	H12 修理
絵画	絹本着色 顕如上人像	東町	法行寺	一幅	江戸時代	市	H29 修理	

4班	種別	名称	所在町	管理者	員数	時代	指定	備考
岩田 神谷菜 (河村)	史跡	箕輪城址	箕輪町	光明寺	2225 m ²	室町時代	市	
	古文書	高棚村絵図	高棚町	高棚町内会	一鋪	江戸時代	市	
	古文書	芦池絵図	高棚町	高棚町内会	一鋪	江戸時代	市	
	彫刻	木造 薬師如来坐像	高棚町	高棚町薬師当番	一軀	室町時代	市	R1 修理
	建造物	旧明治郵便局局舎及び官舎	和泉町	和泉町	個人	二棟	市	
	建造物	学甫堂 附石燈籠・つくばい	和泉町	和泉町	個人	一棟	市	

(2) 安城市所在の指定文化財管理調査の対応について

1. 学甫堂茅葺屋根葺き替え（保存修理）

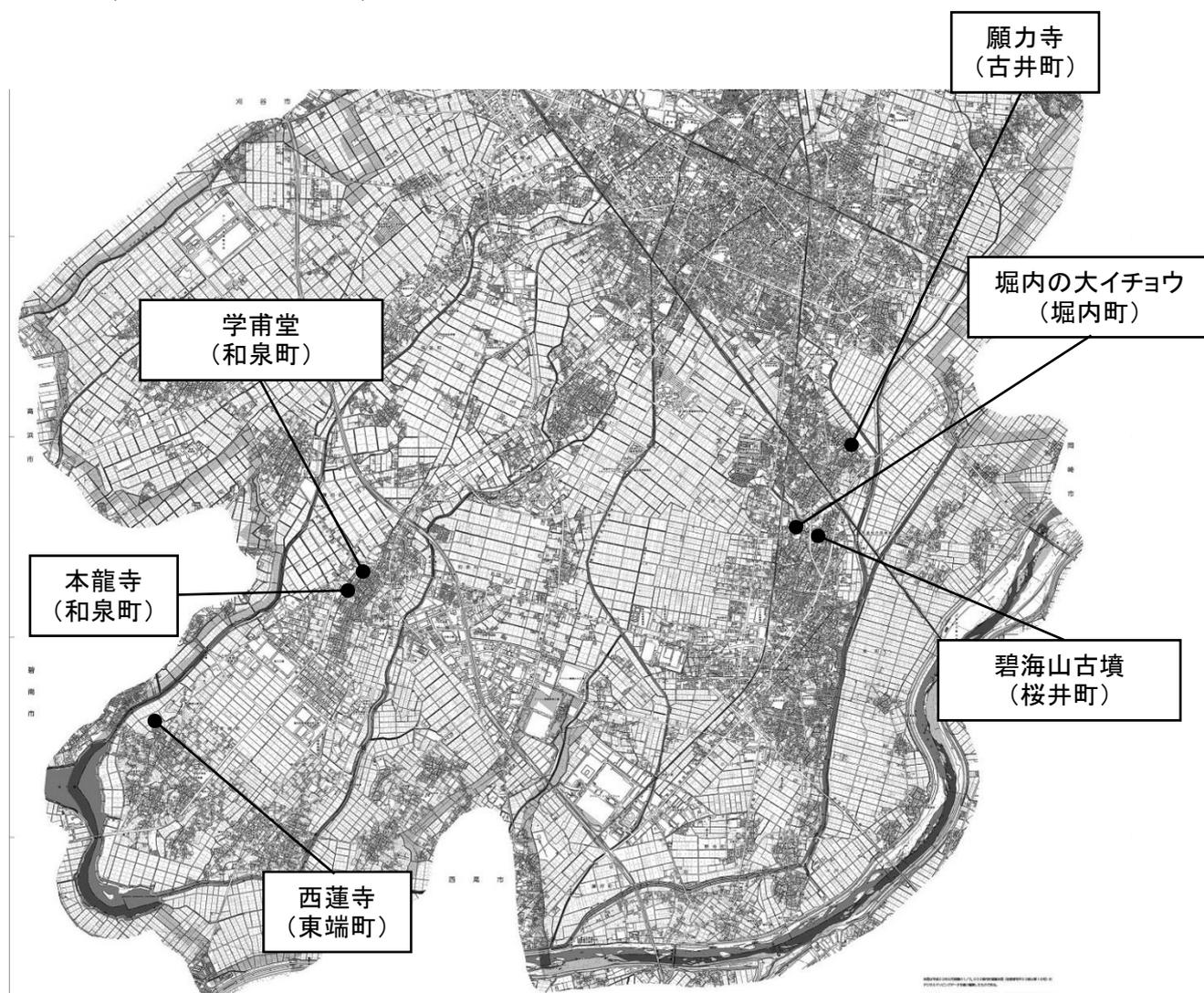
6,710,000円×1/2=3,355,000円

2. 堀内の大イチョウ腐朽部除去（保護増殖）

335,500円×1/2=167,000円（千円未満切捨て）

3. 碧海山古墳雑木除去（環境整備）

365,500円×1/3=121,000円（千円未満切捨て）



(3) 郷土史出版奨励事業の審査について

1. 『明治用水読本 のびゆく農村』（申請者 明治用水土地改良区）

昭和 25 年（1950）に、明治用水普通水利組合（現明治用水土地改良区）が発行したものの復刻。

昭和 28 年（1953）の『明治用水』と同じ執筆者（監修 中村栄孝名古屋大学教授）が、小中学校児童生徒の副読本として作成した。当時の歴史学及び地理学の研究者によることから、内容は充実している。

副読本（非売品）だったこともあり、今日、ほとんど知られていない。

今回、愛知県内の農業高校の生徒に配布するため、1,000 部を復刻する。

360,000 円×1/3=120,000 円

参考

補助対象

- ・新規研究の発表、出版
- ・絶版となっている書籍等の復刻
- ・記録媒体の作成

審査基準

- ・安城地方の郷土史を扱ったものであること
- ・印刷等によって、郷土史研究の発展及び文化遺産の保護に寄与すると認められること
- ・内容が学術的に妥当と認められること